

さきちゃんへ

荒川区立尾久宮前小学校 一年

まつもと なな

やなぎたせんせい、こんにちは。さいしょは、ほんのだいめいをよんで、すぐおもしろそうだなとおもったからよんでみたよ。そして、このほんのさきちゃんにおてがみをかいてみたよ。

さきちゃんのおかあさんのおしごとは、タクシーのうんてんしゅさんだね。なかなかタクシーのうんてんしゅさんでおんなのひとはみかけないから、びつくりしたしかっこいいとおもったよ。

さきちゃんのおたんじょうびのひ、おかあさんがよるになってなかなか、かえってこなかったから、さきちゃんかなしかったよね。でもそのとき、

おかあさんは、いえにかえるとちゅう、みちでおれていたひとをタクシーにのせてびょういんをさがしまわっていたよ。そしてやっとびょういんをみつけたら、きゅうきゅうびょういんにいってくださいっていわれちゃったんだよ。わたしは、すぐくやすかったよ。おかあさんは、あちこちたずねまわって、やっとびょういんについたとき、たすかりますようにっていのったんだよ。わたしもほんとうにたすかってほしいなとおもったよ。

さきちゃんのおかあさんは、やさしいね。

おかあさんがかえってきたのは、よるおそかったけれど12じのぎりぎりだろうそくの火をけすことができてよかったね。さきちゃん、まにあってほんとうによかったね。たおれていたおとこのひともぶじたすかって、ほっとしたね。さきちゃん

は、すごくつよくて、ひとのいのちをすくうおか  
あさんでいいなっておもったよ。わたしのおかさ  
も、すてきなおかあんだよ。